

別紙 1

Raya先生 オンラインワークショップ 2021年8月28日、29日、9月4日、5日（4日間）開催

項目	内訳	収入	支出	収支
参加費(会員)	全日参加 8000円×103名	824,000		
参加費(非会員)	全日参加 9000円×4名(海外参加者)	36,000		
一時入会金(非会員)	3000円×4名	12,000		
Zoom契約利用料	Zoom 大規模ミーティング+クラウド記録アドオン契約料		13,885	
通訳費	4日間(6000円×10.5時間+tax)山本七恵さん		69,300	
Web会議・ホスト手当	理事3名分(会議ホスト、オンラインサポート)		16,500	
講師謝礼	収益より非会員の一時入会金、諸経費等を差し引いた全額		724,998	
振込手数料	国際送金 5500円 海外参加者3名分Paypal手数料 1896円		7,346	
合計		872,000	832,029	39,971

2021年7月18日 第16回通常総会(Zoomオンライン形式で開催)

項目	内訳	収入	支出	収支
参加費(会員)	イベントはコロナ禍のため本年度はなし	0		
Web会議・通信手当	理事4名分 1500円×4		6,000	
コピー費	郵送会員27名分の総会資料印刷代		4,968	
事務消耗品	郵送用封筒		216	
郵送費	郵送会員27名分 @140円 + 監査書類郵送費 751円		4,531	
合計		0	15,715	-15,715

2021年度選挙

項目	内訳	収入	支出	収支
交通費	理事スタッフ		960	
事務消耗品	郵送用封筒、宛名ラベル等		4868	
コピー費	選挙書類コピー代		20,370	
会場費	勇先生スタジオ		5,000	
郵送費	選挙書類 郵送費		89,494	
合計		0	120,692	-120,692

別紙 2

支出(項目別)

項目	交通費	飲食費	郵送	会場費	コピー	通信費	事務消耗	謝礼	手数料	その他①	合計
理事会			4,462			36,799	2,393		220		43,874
総会			4,531		4,968	6,000	216				15,715
企画広報委員会・NL			15,044		1,964	20,574	438		825	1,127,655	1,166,500
指導員養成委員会						64,584					64,584
ATT・アセッサーミーティング		12,000				42,000					54,000
ラヤ先生 WS 8月,9月						30,385		794,298	7,346		832,029
選挙	960		89,494	5,000	20,370		4,868				120,692
その他②									17,105	1,129,574	1,146,679
合計	960	12,000	113,531	5,000	27,302	200,342	7,915	794,298	25,496	2,257,229	3,444,073

その他①の詳細 : 企画広報・NL | エルネット 117,239 | アルプスタカス 610,698
 (単価:円) パブリックデザイン | 146,718 (Webサイト年間保守料 2021.1.1 - 2022.3.31)
 HSJ | 253,000 協会HP改編・製作費

その他②の詳細 : コンプライアンスヘルプデスク | 264,000 (年間132,000 x2 = 21,22年度分)
 (単価:円) 国際送金 | サービスマークフィー 11,194 CM フィー 428,730
 ベルルーア寄付 423,650
 (内訳:年間USD 500, 20年3月 アビジャータWS収益より300,000、その他Bellur 主催WS参加費預かり金 66,400)
 ちまたの会計へ寄付 2000

* 2021年度は、昨年度より引き続き新型コロナ感染拡大の影響により活動が制限されたため、旅費や宿泊費の支出はゼロ、通信費・会議費等もオンラインのため最小限に抑えられ、本年度も大幅な経費削減となった。
 * 8月と9月に行われたラヤ先生のオンラインセッションでは、昨年のアビジャータ先生の時と同様、参加費をできるだけ抑え、協会の利益を出さないようにした。
 * 21年度の収支は、552,513円の赤字決算となったが、これはBellurへの寄付金のうち30万円を前年3月のWS収益分より補填としたものが21年度支払いになったこと、石井法律事務所からの昨年度(20年度分)の請求遅延、予算には組んでいなかったHP改編・製作費の新規HP制作会社への支払い(253,000円-理事会で事後承認済み)によるHP改編に関しては、HPプロバイダー・制作会社をパブリックデザインからHSJへ変更することにより、年間のWeb保守料が半額になることや、ソフトが扱いやすくなるとの理由から将来的にはコスト削減になると判断し、承認された。